

社会貢献預金(笑顔プラス)の寄付先団体の活動をご紹介します。

近畿ろうきんは、社会貢献預金(笑顔プラス)の取組みを通して、被災地支援や障がい者支援、子育て支援、女性・マイノリティ支援、環境保全、国際協力などの活動を行う、NPO・市民団体を応援しています。

認定NPO法人 日本災害救援ボランティアネットワーク(近畿共通)
《災害支援・防災》

理事長 檜垣 龍樹



私たちは、阪神・淡路大震災をきっかけに兵庫県西宮市に発足したNPOです。「想いをつなぎ、寄り添いながら、安心して暮らせる災害に強いまちづくり」をめざして、これまで被災地支援活動を中心に、日頃の防災・減災啓発活動にも積極的に取り組んできました。

ここ数年、各地で地震・水害などの自然災害が頻発しています。災害は決して他人事ではなく、いつどこで起こるかわからない状況であり、日頃の備えがより一層大切になってきています。

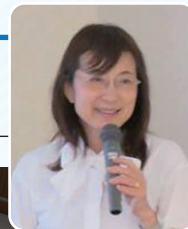
そこで現在は、地域住民を対象とした「地区防災計画」づくりの活動をはじめ、防災アニメ「ももたろう」を活用した親子防災講座の実施なども手掛けています。今後は「災害食とSDGs」や「障がい者と防災」など、様々なテーマによるシンポジウム開催も予定しています。



『みんなが助かるために』を合言葉に、これからも身近な地域の防災・減災の取組みに力を入れていきたいと考えています。

NPO法人 関西NGO協議会(近畿共通)
《国際協力》

代表理事 三輪 敦子



関西NGO協議会は、平和で持続可能な社会に向けて、一つのNGOではできないことを、多くのNGOや市民と一緒に協力しながら活動を創り出していくネットワークNGOです。

国際的な課題や人権、環境の課題に取り組む関西を拠点とした41団体が加盟し、NGO支援、政策提言、市民への国際協力の普及啓発を行っています。

具体的には、政府とNGOの対話の場の調整や参画を通じてODA(政府開発援助)の透明性・説明責任・国際協力の質の向上を進めています。また、高校生を対象とした国際協力・SDGsの普及啓発イベント「ワン・ワールド・フェスティバルfor Youth」では、開催から9年間で延べ3万3千人が参加し、プログラムやブース出展を通じて、あらゆる世代・セクターとの連携を育んできました。



国際協力を軸に関心と行動をつなぐ団体として、今後も様々な企画を進めていきたいと思っておりますので、ウェブサイトをご確認いただき、機会があればぜひ活動にご参加ください。



社会貢献預金(笑顔プラス)は、「預金者の寄付負担(金利引下げ分の利息相当額)」と「ろうきんの拠出金」の合計額を地域のNPO・市民団体に寄付を行う定期預金です。
※商品の詳細は、当金庫ホームページをご覧ください。また店頭の商品説明書をご用意しています。

近畿ろうきんFacebookページ
<https://www.facebook.com/kinkirokin/>



近畿ろうきんFacebookページでは、社会貢献預金(笑顔プラス)の寄付先団体の活動状況などを随時公開しています。